

令和3年12月1日

行政政策学類刑事政策ゼミ × 福島刑務所 「福島大学矯正展」を開催！

行政政策学類刑事政策ゼミ（担当教員：高橋有紀）の学習の一環として、12月14日（火）～16日（木）に福島刑務所による「福島大学矯正展」を開催します。

期間中は、福島大学内で「刑務作業製品展示即売会」「刑務所および刑事政策ゼミの取組みに関するパネル展」「福島刑務所による刑事政策ゼミ向けの講義」を行います。

行政政策学類刑事政策ゼミでは、コロナ禍以前は毎年、学習の一環として刑務所見学をしていました。また、各地の刑務所は「地域に理解され、支えられる」刑務所運営を目指して「矯正展」を通じた地域住民への広報啓発活動に力を入れてきました。しかし、コロナ禍により、ゼミの刑務所見学も福島刑務所の「矯正展」もこの2年間、中止を余儀なくされています。

そこで、福島大学内で「矯正展」を開催し、刑事政策に関する日頃のゼミでの学びを深めるとともに、ゼミ外の学生や教職員にも刑務所の取組みや更生支援・再犯防止推進の意義に触れる機会にできればと考えています。（詳細は別紙）

<日程>

【展示即売会】12月14日～16日（各日とも11:00～14:00）

場所：福島大学中央広場

【パネル展示】12月14日11:00～12月16日14:00

場所：福島大学附属図書館1階ロビー

（14日13:00～14:00に刑事政策ゼミ生が即売会と展示を見学）

【刑事政策ゼミでの講義】12月14日14:00～15:30

場所：福島大学S-43教室

<お願い>

即売会、展示、講義とも期間中の取材が可能です。当日の様子をぜひ取材していただければ幸いです。なお刑事政策ゼミの学生への取材を希望される方は、14日午後にお越しください。（前日までにご連絡いただけますと幸いです。）

いずれの企画も学内の学生・教職員向けの開催になります。学外者へ来場を呼びかける報道はお控えください。

（お問い合わせ先）
行政政策学類・准教授 高橋有紀
メール：y-takahashi@ads.fukushima-u.ac.jp

- 矯正展について

矯正展は、刑務所運営に対する市民の理解や関心を高める目的で、通常は毎年秋に各地の刑務所で開催され、刑務作業で作られた雑貨や食器、家具等の購入や施設内の「見学ツアー」を楽しみに多くの市民が来場します。近年では、刑務所に加え、検察庁や少年鑑別所、保護観察所等もパネル展示や子ども向け企画を行い、刑事司法や犯罪者処遇全体の広報啓発に大きな役割を果たしてきました。しかし、コロナ禍により、この2年間は全国の多くの刑務所で矯正展を中止しています。

そのため、今回の「福島大学矯正展」は、刑務所見学ができずにいる刑事政策ゼミの学生だけでなく、（福島大学の学生・教職員のみとは言え）市民が刑務所運営や刑事司法、再犯防止推進施策に触れる貴重な機会になると考えています。

各企画の運営は、主に福島刑務所の皆様に進めていただきます。刑事政策ゼミの学生も班に分かれて、「ゼミのTwitter や学内掲示による事前の広報」「会場での感染対策を呼び掛ける掲示物の作成」「福島県再犯防止推進計画啓発チラシの展示」「ゼミのTwitter を通じた当日の様子や講義の感想の発信」を通じて運営に協力します。

- 各企画の詳細

- ① 刑務作業製品展示即売会

全国の刑務所の刑務作業で作られた製品の即売会です。学生の来場を見越して、リーズナブルな小物類を中心に販売する予定です。また、刑務所の食事や寝具等の展示も行います。

- ② パネル展示

刑務所の制度概要や再犯防止に向けた取組み、刑務作業での医療用ガウンやマスクの製造などの地域貢献の取組みに関してパネルで紹介します。また、刑事政策ゼミが前期に製作した「福島県再犯防止推進計画啓発チラシ」も展示します。

- ③ 刑事政策ゼミでの講義

福島刑務所の概況や近時の取組みについて、高齢受刑者、福祉機関との連携、再犯防止施策などのテーマを中心に、福島刑務所の職員の方からお話しいただきます。また、学生からの質疑の時間も設ける予定です。

- お問い合わせ先

福島大学行政政策学類 高橋有紀

y-takahashi@ads.fukushima-u.ac.jp

刑事政策ゼミ Twitter : <https://twitter.com/yukizemi2020>

